



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

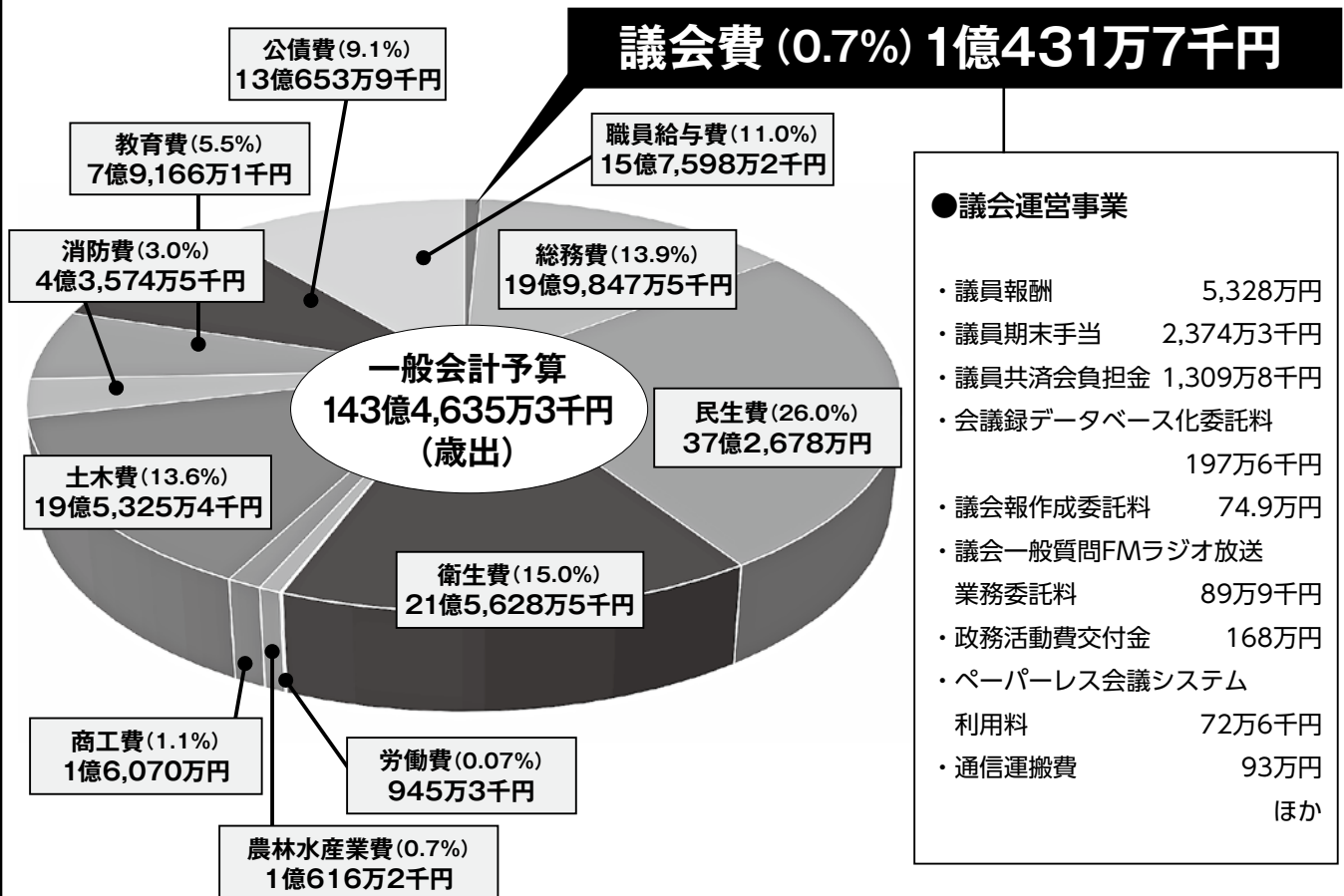
第160号 議会です こんにちは

主な内容

- ▶ 6 ・令和8年度予算議会費内訳
- ▶ 7 ・各常任委員会からの報告
- ▶ 8 ・予算審査特別委員会からの報告
- ▶ 9～▶ 11 ・第1回定例会一般質問
- ▶ 12 ・留萌市議会議員出席状況
- ・各組合議会からの報告
- ▶ 13 ・こんなことが決まりました
- ・議会の動向……………ほか

留萌市の令和8年度一般会計予算(歳出)と議会費の内容

令和8年1月の第1回臨時会で議決した令和8年度一般会計予算は、総額で143億4,635万3千円で、前年度当初予算と比べて12億1,549万6千円、7.8%減少しました。そのうち、市議会の予算は1億431万7千円となります。今回の予算は留萌市長選挙の都合により骨格予算となっており、これから政策予算を肉付けしていくことになります。市議会の予算割合は0.7%で、その内容は下記の通りです。



その他、災害復旧費 100 万円、予備費 2,000 万円を計上

総務経済
常任委員会
の報告

過疎地域持続的発展市町村計画の策定 生活応援プレミアム商品券発行事業の実施

◎委員長 戸水美保子 ・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫
○副委員長 宇川 達朗 ・鈴木 亜湖 ・村山ゆかり

総務部、地域振興部、都市環境部の報告・議案・情報提供事項について確認した。

【総務部】

令和7年度補正予算・専決処分の報告・令和8年度補正予算の議案等のほか、職員採用試験の実施状況などについて確認した。

【地域振興部】

令和7年度港湾事業特別会計補正予算、令和8年度地域振興部主要事業予算のほか、留萌市地域おこし協力隊の募集、JR留萌線（留萌・沼田間）鉄道施設撤去に関する協定締結の事業等について確認した。また、生活応援プレミアム商品券はプレミアム率30%で、一人3冊まで購入可能。発行予定冊数は3万冊で、想定経済効果は

3億9千万円。

このほか、令和7年第3回留萌市地域公共交通活性化協議会の開催結果について確認した。

【都市環境部】

留萌市南部3市町し尿処理の今後の方針検討結果について報告を受けた。また、令和8年度都市環境部主要事業予算・留萌市下水道事業会計予算・留萌市水道事業会計予算・留萌市下水道条例の一部を改正する条例制定について確認した。このほか、昨年8月に発生した送水管漏水事故の最終報告について確認した。



▲JR留萌線の廃止に伴い、早朝及び夜間時間帯に運行しているデマンドタクシー車両

小学校給食費無償化事業負担金 学校給食に係るアンケート調査結果

民生文教
常任委員会
の報告

◎委員長 田村 裕樹 ・川村 忠司 ・横田 美樹 ・村上 均
○副委員長 小沼 清美 ・燕 昌克 ・米倉 靖夫

市民健康部、教育委員会、留萌市立病院の議案・情報提供事項について確認した。

【市民健康部】

高齢者給食サービス事業、健康づくり講演会の実施について説明があった。また、令和7年度補正予算では、地域密着型介護サービス給付費について、サービス利用者数が当初見込みを上回ることから増額補正を行うこと、令和8年度一般会計補正予算として、温泉施設送迎車両の運行委託料等について確認した。

【教育委員会】

第5次留萌市子どもの読書活動推進計画（素案）、令和7年度学校給食に係るアンケート調査結果について説明があった。議案事項として、令和7



▲阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2025に出場した留萌JBCのメンバー

年度補正予算では、全国大会等遠征費助成金の申請増に伴う増額補正、多子世帯保育料無償化補助金の対象者増による増額補正について確認した。

また、令和8年度一般会計補正予算では、学校給食地元食材活用事業委託料、小学校給食費無償化事業負担金、中学校給食費保護者負担軽減支援金などについて確認した。

【市立病院】

令和7年度留萌市病院事業会計補正予算及び、令和8年度留萌市病院事業会計予算について確認した。

令和8年度予算審査特別委員会からの報告 (一部抜粋)

1月26日から27日まで予算特別委員会を開きました。

【総務費】

Q 地域プロジェクトマネージャー配置事業について、成果を確認するための指標は設定されているのか。

A 令和7年度はインストラクターの育成として、地域おこし協力隊の資格取得を支援し、留萌地域のアクティビティの普及として、SUPの大会を開催。また、ウィンターアクティビティを今年度内に開発するため計画を進めている。そのことが成果を確認するための指標や目安になる。

Q 高齢者市内バス無償化事業の積算基準は。

A 運賃改定後の単価設定を基準としている。

Q 公共交通推進事業修繕料の内容は。

A バス停3か所の修繕費用。

Q 地域おこし協力隊事業の詳しい内容は。

A アウトドア、商品開発、市の情報発信、有害鳥獣、地域公共交通、卓球事業、農業、水産の8分野。

Q 移住応援助成事業の内容は。

A 市内高校に通っている継続者4名のほか、令和8年度入学予定の5名分の予算を計上。

Q 留萌市公式LINEの登録者数は現在何名か。

A 2,839名に登録いただいている。今後もLINE登録のブースを設けたり、登録に誘導できるようなポップ表現を盛り込むなど、様々な場面を通じて登録の機会を設けたい。



▲LINE登録PRのブース

Q ふるさと応援推進事業で、寄附件数と寄附額が減少している要因を

どのように捉えているのか。

A 近年、制度の基準が厳格になったことやメインの返礼品であるいくらの原材料価格が高騰し、寄附金額を上げざるを得なかったことが原因と捉えている。

【民生費】

Q 高齢者除雪サービス事業の積算根拠は。

A 令和7年度予算では約90名分を見込んでいたが、令和8年度は増やして計上している。不足した場合は補正予算で対応する。

Q 緊急通報システムのPRはどのように行っているのか。

A 地域生活センターやケアマネージャー、民生委員からの相談があった場合や、地域包括支援センターの相談事業、ケアマネージャー連絡会議、民生委員への説明など、様々な機会にPRしている。また、地域包括支援センターが独自で作成している高齢者福祉サービスのパンフレットやホームページでも周知している。



▲緊急通報システム

Q 旧るもいプラザの排水経路清掃委託料等の委託とは、市として管理、保全をしていくということか。

A 旧るもいプラザの登記上の所有法人はすでに解散しており不在であるため、その権利を引き継いだとする法人と現在交渉を続けている。当面は、緊急対応が必要なものは、市で行う形となっている。

【衛生費】

Q 看護師等修学資金貸付事業は人数に応じた積算か。

A 事前に医療機関へ貸付希望人数を確認し、対応している。

Q 特定空家解体委託料は何棟解体する見込みの積算か。

A 2棟の解体を検討している。

【農林水産業費】

Q 有害鳥獣駆除事業の積算根拠は。

A 鳥獣被害対策実施隊員報酬は、緊急出動1回に対し1万円を90回分で積算。緊急出動とは、ヒグマの出没、箱わなの設置や餌等の管理、捕獲された場合などにする出動のこと。令和8年度は若手を参加させてほしいという希望があり、余裕をもって積算。報償金は、ヒグマ10頭を捕獲する計画で、1頭捕獲ごとに2万円を支出する。



▲有害鳥獣駆除事業

【商工費】

Q 観光拠点施設管理業務の指定管理料が増えている理由は。

A これまでは観光施設と道の駅で別々に指定管理を行っていたが、令和8年度からはその2つを一体的に管理し、観光拠点施設として指定管理するため増額している。

【教育費】

Q 学習アシスタント配置事業は何名分を見込んだ積算か。

A 26名分で、令和7年度より1名分を増やして計上している。

Q 学校給食運営事業について、年度途中に事業者から「この委託料では厳しい」と相談があった場合、どのように対応するか。

A 学校給食事業委託の仕様書では、物価高騰により当初の経費を大幅に超えるような場合は事業者と十分に協議するとしている。

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和8年第1回定例会

一般質問と答弁

①



うかわ たつろう
宇川 達朗
〔萌政会〕

質問 留萌市立病院経営強化プランの検証と、病院事業債を踏まえた今後の経営判断について

現在、市立病院の経営強化プランに基づく令和7年度の取組について、事業管理者として進捗と成果をどのように評価しているか伺う。



▲非常に厳しい経営状態の留萌市立病院

答弁 今年度は、職員の経営改善意識の醸成を図り、各診療科の医師と面談の上、実行可能な取組を推進した。新たな検査の実施や入院受入の拡大、出張医の抑制などにより、眼科医不在や小児科医1名体制の中でも協力体制が構築され、高い病床利用率につながった。各部門でも診療報酬加算の取得に取り組んだ。一方で、人件費や物価高騰の影響により

収支は厳しく、病床数を296床から144床へ削減したが、人員は過剰との指摘があり職員の適正配置が課題である。令和7年度も約6億円超の赤字見込みで、病院事業債に依存する厳しい経営が続き、改善は道半ばの状況である。



むらかみ ひとし
村上 均
〔留萌公明党〕

質問 道の駅るもいを中心とした街づくりについて

モンベルの進出を受け、留萌市と包括連携協定を締結した民間企業が道の駅近郊で進めようとしている温泉施設付きの宿泊施設の現状についての考えを伺う。

答弁 民間企業が進めようとしている温泉施設付き宿泊施設の整備については、事業計画から詳細な設計作業へと進められる予定ではあったものの、現在企業側の判断により計画をいったん凍結して今後の情勢や、市長交代ということもあり、今後の方向性なども確認しながら、再度計画のタイミングを判断したい意向を持っているということ伺っている。私といたしましても、今後道の駅整備による観光需要拡大に伴う新たな宿泊施設や市民から要望の多い温泉施設については、留萌市にとって

も必要な機能であると認識している。



▲アウトドア・アクティビティ拠点施設にモンベルが進出



のざき よしお
野崎 良夫
〔無会派〕

質問 中西市政の評価について

2期8年続いた中西市政は、継続事業も含めて24項目の実績で、市民の中にしっかりと根付いている。益田新市長において、中西市政に対する評価について伺う。

答弁 前市長において2期8年にわたり、堅実な財政運営の下、様々な施策を展開して来たものと評価している。一方で、行政執行上、市民との間に少しずれが生じていた面もある。

質問 人事と組織について

政策の展開、行政執行を進める上での原動力は「人事と組織」である。益田市政において、組織の見直しと

人事異動について検討されていると思うが「視点、規模、何時か」を伺う。
答弁 現行組織の課題を十分に把握、整理の上で、政策予算をお示しする第2回定例会の経過を踏まえ、その内容を組織体制に反映させるため、7月をめどに行っていきたい。



▲7月に人事異動を予定



むらやま ゆまり
村山ゆかり
〔無会派〕

質問 市民が期待している政策
出馬からこれまで寄せられた市民の声で、政策に生かしていきたい内容をお聞きしたい。

答弁 多くの市民から「市政の空気を変えてほしい」の声を受け、市民が閉塞感や疎外感を抱えている現状を打開し、市政に見守られている安心感を抱かせるような行政運営への転換が期待されている。将来ビジョ

令和8年第1回定例会 一般質問と答弁 ②

詳細はこちらからご確認ください。



ンを市民と共有し、市民との対話を
行い、具体的政策の検討を行いたい。

質問 お米券・プレミアム商品券

約3億円の交付金を使った「物価
高騰対応重点支援地方創生臨時交付
事業」の進捗状況をお聞きしたい。

答弁 生活者支援事業「お米券支援」
は、約8割が引き換えた。「プレミ
アム商品券」発行事業は、3万冊を
印刷。高齢者に配慮したサービスの
向上に取り組み、予想を上回る販売
状況で、在庫切れを起こさないよう
3千冊を増刷したい。



▲プレミアム商品券の販売会場の様子



おのとしお
小野 敏雄
【萌芽クラブ】

質問 留萌の未来について

質問 市立病院への財政支援の上限
はあるか伺う。

答弁 一般会計の財政規律を考慮す

ると13億円程度が限度ではないか。

質問 モンベルアウトドア事業の継
続について伺う。

答弁 地域経済の活性化のために道
の駅と関連して事業を進めていく。

質問 凍結された温浴施設併設の商
業施設計画の必要性について伺う。

答弁 温浴施設は必要だと思ふ。民
間の力でできるのなら歓迎したい。

質問 新交流複合施設建設計画の規
模や機能の見直しはあるのか伺う。

答弁 市役所の快適な職務環境を提
供しつつ、必要な規模とスケールで
なるべく金額的に抑えられる見直し、
再検討という観点は必要になる。施
設完成後の償還の財源、庁舎の維持
管理費、光熱費などの費用を計算し
て、どの程度の財政負担であればや
っていいのか精査したい。



▲モンベルショップが入る予定の建設中
の「アウトドア・アクティビティ拠点施
設」



よこた みき
横田 美樹
【無会派】

質問 市立病院維持に対する考えに
ついて

「将来に渡って市民が安心して医
療を受けられる体制づくりに移め
る」との所信表明に込めた想いと、
今後の二次医療圏としての責務につ
いて、市長の考えを伺う。



▲留萌市立病院の安定的な運営は、二次医
療圏の持続的な基盤整備としても重要。

答弁 市政の優先課題の一つとして

掲げており、地域医療を提供する体
制の確保はその中核をなすもの。限
られた医療資源で住民の命と健康を
守り抜くためには、一つの医療機関
一つの自治体だけで完結させるので
はなく、二次医療圏全体での強固な
連携が不可欠であると考え。病院
開設者の責務は、この地域に不足す
る医療を提供するという重要な役割

を担う市立病院の医療体制を将来に
渡って確保していくことと考える。

救急・周産期、小児医療をはじめと
した医療分野だけではなく、災害拠
点病院・感染症指定病院の機能維持
など、市民・住民が安心できる医療
提供体制の構築に全力で取り組む。



とみずみほこ
戸水美保子
【留萌公明党】

質問 市長所信表明のうちへ市民み
んながオープンに話し合うことについて
「市民みんながオープンに話し合
う」ために、どのような仕組みを構
築しようと考えているかを伺う。

答弁 「オープンな対話」を実現す
るためには、単に場を設けるだけで
はなく、異なる意見があっても平等
に受け入れ、全体の議論の中に取り
込んでいく姿勢が不可欠であると考
えている。この対話のプロセスを経
てこそ、市民の皆様の切実な声が確
かな政策の根拠となり、納得感のあ
る市政運営はもとより、市民が主役
となる「まちづくり」へと繋がって
いくものと考えている。声を上げら
れない市民の声を把握することは難
しいが、その限界を乗り越える姿勢
が求められている。対面での対話を
大切にしつつ、デジタルを使った新
しい形での広聴や、日々の窓口業務

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和8年第1回定例会 一般質問と答弁

③

や地域活動などでも市民の困りごとに気づいていく、丁寧な広聴を推進する。



▲令和7年度第1回留萌市まちづくり懇談会



むらかみ
村上 雅彦
【無党派】

質問 平和に暮らせる留萌について
安心した生活の維持の大前提は、
平和であること。今、世界ではロシアのウクライナ侵攻やアメリカのイラク攻撃に見られるように、そこに住む人々の生活がボロボロにされている。日本の中でも核兵器の保持についてまで議論がされようとしている。留萌市では、1984(昭和59)年5月3日に「留萌市平和都市宣言」を行っている。市長としての平和の姿勢について伺う。

答弁 留萌市では、平和祈念式典や原爆パネル展、平和の折り鶴の募集、

図書館関連事業の平和資料展やアニメ・記録映画上映会などを通して、戦争の犠牲者に対して、追悼の意を表するとともに、戦争の悲惨さや平和の大切さを後世に伝承する取組を行っている。平和都市宣言にある「恒久の平和を願い幸せな市民生活を守る」ため、市民の皆さんとともに、平和の取組を進める。



▲南町に建っている「平和の塔」



すずた
鈴木 亜湖
【萌芽クラブ】

質問 老朽化が進む公園の利用環境の整備・改善について
現在、本市には都市公園が50か所あり、遊具は100基以上設置されているが、公園ごとの利用状況には差があると感じる。

また、年間約1千8百万円の維持管理費が計上されている「その他公園」は、設置から50年以上経過しているものも多く、今後のあり方について検討が必要ではないかと考える。

さらに見晴公園野球場においても、設備や管理面の課題が現場から寄せられ、利用実態を踏まえた整備の必要性がある。

今後、人口減少が進む中で「実際に使われている公園」を見極め、役割分担や再編を進める必要性があり、船場公園を拠点公園とする考えや、ふわふわドームなど、人が集まる遊具等の設置について伺う。

答弁 公園の整備については、老朽化や安全性、利用状況を踏まえ総合的に判断し、今後、再編や役割分担についても検討していく。



▲見晴公園野球場 老朽化が進み、利用環境の改善が求められている



こぬま
小沼 清美
【無党派】

質問 民間委託による学校給食事業について
民間委託による学校給食の現状と

課題、国が実施する「学校給食費の抜本的な負担軽減」について伺う。

答弁 委託業者との連携・協力により、安全・安心な学校給食、食物アレルギーに対応した給食を提供してきた。また、市の栄養教諭が食育指導を実施してきた。小学校高学年と中学校の児童・生徒及び教職員に対して行ったアンケート調査で、さまざまな意見・要望が寄せられた。健康などに配慮しながら、子どもたちに喜ばれる給食にすることが今後の課題。このアンケートの結果は委託業者とも共有し、協議を重ねながら改善に向けた取組を進める。

小学校対象の国の「学校給食費の抜本的な負担軽減」に基づき、国の支援基準額を超える差額については市が支援することで、実質的に小学校の学校給食費を無償化とする。



▲献立：ごはん、すまし汁、たらのみそライ、こんにゃくきんぴら、牛乳

令和7年度 留萌市議会議員出席状況 (R7年10月1日～R8年3月31日)

※委員会は開催状況によって出席回数が異なる
 ※(一)は出席対象外の会議

委員会名等	議員名	出席日数													
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
定例会(開会日)	宇川達朗	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
臨時会	村上雅彦	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
特別委員会(予算審査)	田村裕樹	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
特別委員会(決算審査)	川村忠司	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
議会運営委員会	燕昌克	7	7	—	7	—	7	—	—	—	—	7	7	—	7
総務経済常任委員会	横田美樹	7	7	6	—	—	—	7	6	—	7	—	6	7	—
民生文教常任委員会	鈴木亜湖	5	—	—	5	5	5	4	—	—	5	—	5	—	4
議会広報広聴常任委員会	小野敏雄	4	4	4	—	3	—	4	3	—	4	4	—	4	—
全員協議会	戸水美保子	7	7	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

令和7年度留萌市議会議員研修会

3月6日(金)午後3時から議員研修会が行われ、北海道大学公共政策大学院の今井太志教授を講師に「地方財政の現状と道内市町村の課題」について学びました。講演では、①地方財政の現状、②病院事業の現状、③道内市町村が抱える課題の3点が示され、留萌市立病院としての基本的財政のあり方について示唆を受けました。

課題として、職員採用の困難化・中途退職増への対応として社会人採用の強化、事務の共同化、都道府県による垂直補完や公共的な役割を担う民間組織

の構築・充実について考え方が提起されました。

地域の公を担う多様な民間組織が必要であり、官と官、官と民の間で働く人が主体的に選ぶ柔軟な転職が進まなければ、地域から若者が流出してしまうと指摘されました。そのうえで、地方議会・議員がどのような役割を果たすべきか、地域における民主主義のあり方と働く人の主体性のバランスをどうとるか、しっかり考え行動することが大切と説明され、出席者一同、認識を新たにしました。



各組合議会からの報告

留萌消防組合議会

令和8年3月23日に第1回定例会が開かれ、消防団員の確保と地域防災体制の維持について一般質問がありました。また「令和7年度留萌消防組合補正予算」「令和8年度留萌消防組合予算」及び「留萌消防組合職員給与条例」、簡易サウナ設備等の基準を定める「留萌消防組合火災予防条例」の一部改正条例を可決し、「公平委員会委員の選任について」同意しました。

留萌南部衛生組合議会

留萌南部衛生組合議会第1回定例会が、2月27日午前10時から開催されました。令和7年度補正予算案、令和8年度予算案、職員取扱条例の一部改正案の議案3件を可決し、閉会しました。令和8年度予算の総額は9億8,001万8千円、主な支出はごみ処理場費6億2,718万8千円、し尿処理場費1億8,998万2千円です。

議会の動向

令和7年12月2日から令和8年3月19日までの議会の動向を報告します

- 7.12.2 令和7年留萌市議会第4回定例会開会日
 // 議会広報広聴常任委員会
 // 公益社団法人留萌地方法人会提言書受理
- 12.5 全員協議会
- 12.6 陸上自衛隊第2師団第50回定期演奏会
- 12.8 一般質問
 // 議会運営委員会
- 12.9 一般質問
 // 総務経済常任委員会
- 12.10 本会議
 // 新交流複合施設建設に関する特別委員会
- 12.15 平山雄三留萌駐屯地司令官歓迎会
- 12.16 令和7年度「陸上自衛隊留萌駐屯地の充実・発展を求める要望活動」(北部方面総監部及び北海道防衛局)
 // 市民と議会の意見交換会(留萌商工会議所青年部)
 // るもい介護事業者連絡協議会「行政との意見交換会・望年会」
- 12.17 令和7年度留萌駐屯地餅つき行事
- 12.18 全員協議会
 // 公共施設整備調査研究会
- 12.19 民生文教常任委員会
- 12.22 総務経済常任委員会
- 12.23 議会運営委員会
- 12.24 留萌市暴力追放運動推進協議会街頭啓発運動
- 12.25 令和7年留萌市議会第5回臨時会
 // 全員協議会
- 8.1.5 令和8年新年交礼会
- 1.7 全員協議会
 // 各派代表者会議
- 1.10 令和8年留萌消防団出初式
- 1.11 令和8年留萌市20歳を祝う会
- 1.15 総務経済常任委員会
 // 2026年留萌地区連合会「新春旗開き」
- 1.16 民生文教常任委員会
 // 議会広報広聴常任委員会
- 1.17 令和8年留萌駐屯地新春交礼会
- 1.20 留萌市森林林業産業活性化促進議員連盟研修会
- 1.21 議会運営委員会
- 1.26 令和8年留萌市議会第1回臨時会開会日
 // 令和8年度予算審査特別委員会
 // 全員協議会
- 1.27 令和8年度予算審査特別委員会
 // 新交流複合施設建設に関する特別委員会
 // 本会議
- 1.29 市町村長と市町村議会議長との意見交換会
 // 留萌市国際交流新年交礼会
- 2.7 令和8年北方領土返還要求全国大会
- 2.8 北海道社交飲食生活衛生同業組合留萌支部・留萌料飲社交組合令和8年新年交礼会
- 2.9 全国市議会議長会基地協議会第89回総会
- 2.17 留萌市長選挙当選証書付与式
- 2.28 宮様スキー大会バイアスロン競技応援
- 3.2 道北地方森林林業産業活性化促進議員連盟連絡会令和7年度総会
- 3.6 議会広報広聴常任委員会
 // 留萌市議会議員研修会
- 3.7 自衛隊入隊予定者激励会
- 3.9 北海道自衛隊退職者雇用協議会留萌支部自衛隊との連絡会議
- 3.10 民生文教常任委員会
- 3.11 総務経済常任委員会
- 3.15 第55回留萌管内技能者大会
- 3.17 議会運営委員会
- 3.19 令和8年留萌市議会第1回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和8年 第1回定例会 3月19日～30日
 令和8年 第1回臨時会 1月26日～27日

令和8年 第1回定例会

報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について(工事請負契約の金額変更について) ・専決処分の報告について(損害賠償について) …了
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度留萌市一般会計補正予算(第11号) ・令和7年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) ・令和7年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第3号) ・令和7年度留萌市港湾事業特別会計補正予算(第3号) ・令和7年度留萌市下水道事業会計補正予算(第3号) ・令和7年度留萌市病院事業会計補正予算(第3号) ・令和8年度留萌市一般会計補正予算(第1号) ・留萌市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定について ・留萌市一般職員給与条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市下水道条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市過疎地域持続的発展市町村計画の策定について <p style="text-align: right;">ほか4件…原案可決</p>

令和8年 第1回臨時会

報 告	<ul style="list-style-type: none"> ・専決処分の報告について(令和7年度留萌市一般会計補正予算(第9号)について) …了
議 案	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度留萌市一般会計補正予算(第10号) ・令和8年度留萌市一般会計予算 ・留萌市都市公園条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市観光施設条例の一部を改正する条例制定について ・令和8年度留萌市国民健康保険事業特別会計予算 ・令和8年度留萌市後期高齢者医療事業特別会計予算 ・令和8年度留萌市介護保険事業特別会計予算 ・令和8年度留萌市港湾事業特別会計予算 ・令和8年度留萌市下水道事業会計予算 ・令和8年度留萌市水道事業会計予算 ・令和8年度留萌市病院事業会計予算 <p style="text-align: right;">ほか3件…原案可決</p>



編集後記

●益田新市長就任後初の議会での所信表明を受け、議員10人がこれからの市政運営の方向性などについて質問した。重要課題となる留萌市立病院の医療体制づくり、新交流複合施設の財政負担の精査などに言及。6月の定例会には政策が提案される予定だが、留萌の未来への道筋が明るくなる益田市長カラーに期待をしたい。(ゆ)